

27 年度 天使の園保育園事業報告

平成 28 年 3 月 31 日現在

1 施設の運営

① 27 年度職員の動向

職種 人数	保育士勤務別			調理員勤務別		看護師
	常勤	非常勤	短時間	常勤	短時間	短時間
	8	3	4	1	1	1
小計	15			2		1
備考	18 名+園長=19 名 *27.3.31 結婚予定退職職員を 27.8.31 まで採用 新たに 27.9.1 より一人採用 28 年度 結婚退職が 3 名見込まれることから 28.1.1 付一人採用するも 28.3.31 で退職					

② 27 年度児童の動向 (入園日 毎月 1 日付 退園日月末)

年度 月	進級	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	充足率
新入園児		6	4		3	2	2	2	1	0	0	0	0	20	
退園児				1	1				1				13	20	
27 年度	58	64	68	68	70	72	73	75	76	75	75	75	75	865	120.0%
26 年度	60	65	66	67	68	70	76	75	75	75	74	74	73	858	119.2%
25 年度	61	69	71	72	73	74	74	74	75	76	76	76	76	886	123.0%

* 行政指導=4 月は定員の 115%可

③ 職員会議他開催状況

名称 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
職員会議	4/21	5/21	6/24	7/23	8/26	9/14	10/20	11/25	12/21	1/18	2/24	3/25	12
ミニ会議	4/22	5/19	6/26		8/27	9/15	10/21		12/22	1/19	2/26	3/28	10
各種委員会	9/2 危機管理委員会			9/27 環境部委員会									
	9/17 食育プロジェクト委員会			10/7 給食部委員会									
新任職員勉強会	4/14	5/11	6/3	7/6		9/30	10/16	11/9	12/16	1/8	2/12		10

*職員会議中 (13:25~14:30) は短時間勤務者に子どもの午睡中のチェックを依頼、短時間勤務者には後日再開。時間が取れないときは会議に参加した職員に伝言を依頼。65 分では消化できないことも多い。

会議中は研修報告までではできないので今年は年に数回にわたっての報告会を行う

職員会議を子どもの午睡中にするようになってから 5 年経過するが職員の勤務外の負担が軽減されることはよいことであるが時間に追われる形になっている。

*今年度は各種部会の活動の振替りを実施してみた。回数は数回であっても自分たちの動きをチェックできる再発見の場ともなった。常に前進する姿があった。

*子どもの午睡中に数多くの目には見えないところでの業務を消化していることに驚きとともに感謝したい。

*各種部会の充実を図ったため運営委員会が省略されてしまった。同一人物があれこれ参加しているので勤務時間内での消化には限度があった。

④ 保育活動の実践

保育理念 (事業運営方針)	キリストの教えに根ざして 【法人標語＝一つの心一つの魂】			
基本 (保育) 方針	一人ひとりを大切にする保育＝丁寧＝			
保育目標 (0歳児)	心身ともに健やかな子ども (健康な体 感性豊かな子ども)			
<p>◎ 一人ひとりが神さまから与えられた「いのち」を大切に育み、身体的個性や養育環境による発達過程を大切にしながら、意欲を持って生活する子どもを育てる保育を目指し人格形成に努める。</p> <p>◎ 心身ともに健やかな子どもの発達を目指して、健康な体 感性豊かな生活ができるように努める。</p> <p>◎ 十分に養護のゆきとどいた環境のもとに、くつろいだ雰囲気の中で子どもの様々な欲求を適切に満たし、生命の保持及び情緒の安定を図る。</p> <p>◎ 健康、安全など生活に必要な基本的な習慣や態度を養い、心身の健康の基礎を培う。</p> <p>◎ 人とかかわりの中で、人に対する愛情と信頼感、そして自主、協調の態度を養い、道徳性の芽生えを培う。</p> <p>◎ 自然や社会の事象に興味や関心を育て、それらに対する豊かな心情や思考力を培うと共に、喜んで話したり、聞いたりする態度や豊かな言葉を養う。</p>				
*上記は0歳児の保育目標であるが5歳児まで、年間を通してそれぞれの目標に向かって保育に取り組んでいる				
1) 季節と行事に応じた体力づくり	<p>1 春：お見知り遠足、園庭散策、自由遊び、基礎体力の訓練、卒園児との交流会</p> <p>2 夏：水、プール遊び、体育遊び、お泊り保育、夏祭り、敬老の集い</p> <p>3 秋：運動会とその練習、園外保育、秋の遠足、高齢者と園児のふれあい広場</p> <p>4 冬：縄跳び大会、マラソン大会、スケート教室、修園遠足、クリスマスお祝い会</p>			
2) 歌のレッスン	毎月	火	水	*歌はレッスン8年を終了 レッソンの効果は絶大である 28.3.27 県立劇場において他のグループのコンサートに賛助出演
3) ダンスのレッスン	歌	1. 3		
4) 体育教室	ダン ス	2. 4		*ダンスのレッスンは楽しみながら全児童が体力向上を目指し、よい効果を上げている。
5) 親子参加行事	体育		毎 週	*年長児は年間を通してコツコツと鍛え上げられている。 各種の技能も卒園までには身に付け、健全育成に参与している。
6) 保育参観	<p>*親子が十分に健康的に触れ合う場の提供とその機会としたい</p> <p>【お見知り遠足.夏祭り.運動会.餅つき.クリスマスお祝い会.保育参観等】</p> <p>*保育の透明化の一端として、今年度も「聖母行列」「マラソン大会」時の見学と応援 保育参観時のダンスを一緒に踊ることなどで園内の行事の透明化を推進してみた。</p> <p>*テーマ：「運動遊び」 11/10 実施</p> <p>参加世帯率 世帯 → %</p> <p>・子育てに対する熱心さと日頃の保育園での様子を見聞したいとの親の思いがあったように思う。</p>			
7) 保護者支援	<p>*データを取り始めて最初の年であるが、保護者の方々が抱えている問題は多岐にわたり深いものがある。一人で抱え込んで悩んでいる人、誰かを信じたいがそれもできない人、さまざまの問題を抱えているようである</p> <p>*相談回数 件 (全員が母親)</p> <p>*内容：子育て 父との人間関係 (離婚に至るケース) 再就職 母親自身の精神的疾患 DVによる入園とその対応</p>			
8) 関係機関との連携	<p>*熊本市児童相談所</p> <p>熊本市こども保健課：DV 家庭の相談と継続観察 1件⇒継続観察 (〇県の弁護士)</p>			

	熊本市保育幼稚園課：父親の事務処理と子育てへの対応 1 件⇒継続観察							
9) 個別面談	<p>*実施日：6/8～6/26（内 15 日間）</p> <p>*参加率：各クラスともほぼ 100 パーセントに近い参加率であったが、どうしても来園できない人もいた。</p> <p>*感想：個別面談を初めて今年で 7 年目になる。子育てに悩み、心配されている保護者と関わりを持ち続けることの大切さを感じる。保護者のよき相談役になれたらと思う。</p>							
10) 保護者との連携	<p>連携手段</p> <p>「保護者の会」との関わり</p> <p>諸行事の協力</p>	<p>連絡帳 園便り クラス便り 各月発行のすくすく便り（保健衛生） 各月発行の給食便り（食育） 送迎時の個別対応</p> <p>今年度で 7 年目に入るが 1 歳から 3 歳までの「フッ素塗布」の年間 3 回分の代金と薬品代を会費の中から拠出 4～5 歳児の年間通してのフッ素洗口の代金は会費の中からの拠出金で賄って下っている。すべての子どもに公平性が図られ健康維持と向上が図られていることはありがたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会⇒前日のテント張り等の準備 当日の駐車場整備 ・夏祭り⇒夏の暑い中子どもたちのために賑やかにされていた ・餅つき⇒1 月の寒い中伝統的なやり方で子どもたちと一緒に楽しんでいた 						
11) 3 歳以上児の虫歯保有者数	保有者と率	年度	27 年度	26 年度	25 年度	24 年度	23 年度	22 年度
	被保険者数		37	41	41	39	37	38
	虫歯保有者数		13	21	21	16	15	12
	虫歯保有者率		35.1%	51.2%	51.2%	41.0%	38.5%	32.4%

*25～26 年度において虫歯の保有率が高いのは一人の子どもが持つ虫歯が異常に高いことが原因のように思われる。また保有者は年齢が高くなるほど多く、決まっている子どものようである。27 年度においては特に上記のような子どもの姿はなく、久しぶりに保有率が低かった。最近では以上児になったの途中入園も減少し保有率も下がったように思う。

12) 宗教教育と園内月目標

月	宗教目標	全 体 目 標		月	宗教目標	全 体 目 標	
4 月	復活	感謝	ありがとうの心	10 月	天使	親切	優しい親切な心
5 月	マリア様	協力	約束を大切に助け合う心	11 月	神への賛美	労働	喜んでお手伝いをする心
6 月	イエス様	自制心	我慢する心	12 月	主の誕生	献身	人に尽くす心
7 月	自然界	尊敬	人を大切に思う心	1 月	聖家族	自信・計画	自分で考え選び取る心
8 月	平和	自主性	よいことを進んでする心	2 月	主の友達	自覚	自分のことを人に伝える強い心
9 月	恵	寛容	誰とでも仲良くする心	3 月	感謝	希望	卒園・進級を喜んで迎える心

*「神様がいつもともにいてくださる」ことを通して命の大切さを知り、ともに生きていくことの大切さ、集団生活の中で学ぶことの大切さを保育の中で伝える

*「神様のお話の時間」：園全体として定着してきた。保護者や地域の方々からも「法人（保育園）としての理念 方針」がはっきりしているので安心して預けられるとの評価もある

*聖歌 祈りが保育の中でスムーズに溶け込めるような雰囲気の日頃の保育の中で大切にしたい。

- *遊びや何気ない戯れの中でも聖歌を歌ったり聖歌の替え歌を作ったりしている歌が聞こえてくる。神様がいつもともにいてくださることへの信頼とお互いが大切にしよう心が育ってくれたら願う
- *聖歌の声がきれい。歌のレッスンによって発声が身についてきているように思う。
- *神様のお話の方法：紙芝居 素話 が主であった

13) 安全危機管理について

- *送迎時の駐車場の有効利用については毎度注意を繰り返しているが効果なし
- *常に決まった人が遅れての登園が続いている。 *安全管理についてのマニュアルは H23 年度に作成済みであり、その都度注意を促すための文書も配布している。

14) 意見要望等の受付結果報告

月 日	内 容	検 討 結 果
27.5.22 該当児 2 歳児 報告者 母親	クラスの男児から顔面をつねられ爪の形に傷がある。皮膚科に行き形が残るかもと言われ、震えが止まらない。その子の保護者に謝ってほしい。	原則、相手からの謝罪は求めないことになっている旨伝えるが、収まらず結局伝えて電話での謝罪があり安心したとのこと。友人を連れての話し合いは、こちらの意向を伝え、ある程度納得した様子。
27.5.26 該当児 5 歳児 報告者 母親	最近正門の扉が開けっ放しになっていることが多い。ルールを知らない人がいるようなので、再度注意喚起をお願いしたい。	次の人のためにあけたままにしている様子が見られるので、確実に自分で閉めて欲しいと園便りで知らせると伝え納得してもらおう。
27.7.31 該当児 2 歳児 報告者 母親	うさぎ組の前のデッキにありがいっばいで子どもが上がりたがらないので何とかして欲しい。	デッキに水を撒いたりして見て数が減ったのを確認した。近いうちにデッキの修理をするのでそのとききちんと見てもらう。時間を置いて殺虫剤をまく。後は何事もない。
27.9.3 該当者 4 歳児 報告者 母親	朝から親から離れられず保育者に早く受け取ってもらいたいとの希望。	気が付いたら保育者が速やかに行くように気を付ける。父親にも口頭で伝える。
27.11.12 該当児 4 歳児 報告者 母親	夕刻、居残りの時、ひっかかれたと親の顔お見たとたん泣き出し、その傷がひどいのと担任からのなんの報告もなかったと担任に事情を尋ねに来た。	テレビ視聴中で本人も我慢していたようで、当番の職員もその時他の保護者と話していて気づかなかった様子。ひっかいた方の保護者すアニモ話なぜひっかいたか話を聞いてもらい、その旨当事者に話す。少し不満は残ったようでだが一応納得はした様子。その日に説明できる部分は説明し、詳細は次の日のお迎えの際に伝えた。

15) 交通安全指導報告 27年度分

月	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組
4月			交通安全絵本 「みんなでサッカー」		
6月					・フォレスト熊本交流会 往→徒歩 復→フォレストの車
7月			交通安全紙芝居 「もぐらのまちの こうつうあんぜん」		お泊まり保育 ・カントリーパーク バス 電車 徒歩 ・園周辺散歩 徒歩
9月			園周辺散歩 徒歩		
10月	秋の遠足(渡鹿公園)			秋の遠足(堂免公園) 徒歩 高齢者と園児のふれあい広場(渡鹿公園)	
11月	園外保育(渡鹿公園)			・園外保育(二の丸公園) バス 徒歩 ・県警機動隊(B)「勤労感謝デー」→徒歩	・げんきつずフェスティバル→徒歩 ・フォレスト熊本交流会 往→徒歩 復→フォレストの車 ・園外保育(二の丸公園) ・渡鹿公園「ボランティアの日」 ・中央消防署「勤労感謝デー」 往復→職員の車 ・シルエット劇場(崇城大学市民ホール)→バス 徒歩
12月					・クリスマスミサ(帯山教会) →徒歩
1月					・スケート教室(アスパ)→アスパのバス ・防犯訓練(渡鹿公園)
2月					・献金渡し(帯山教会)→徒歩 ・託麻原小学校交流会→徒歩 ・修園遠足 →子ども文化会館 熊本城 →バス 徒歩
3月				渡鹿公園まで散歩→徒歩	

16) 絵本貸し出し利用状況

月	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	計
4		38	25	34	25	122
5		34	29	37	32	132
6	34	39	42	36		151
7	36	38	36	38	48	196
8		40	18	40		98
9			51	42		93
10	45	42	46	50	43	226
11	52	48	43	52		195
12	行事の為貸し出し休止					
1		52	41	50		143
2	43	50	42	48		183
3	52	55				107
合計						1646

・過去との比較

年度	貸し出し日数	年間貸し出し数	1回平均
平成25年度	40日	2138冊	53冊
平成26年度	42日	2308冊	54冊
平成27年度	40日	1646冊	41冊

年度	年間児童数	年間貸し出し冊数	絵本登録冊数	紙芝居登録冊数
平成25年度	886名	2138冊	2307冊	500冊 (28.5.16 現物確認)
平成26年度	858名	2308冊		
平成27年度	865名	1646冊		

年に2回図書便りを発行した。返却が遅れるのは減ったが、絵本が破れていることが黙って入れるのではなく伝えてくれるが、また少し多くなった気がする。

また、絵本の貸し出しの際、絵本をバラバラにしてあることが多く、図書便り、クラスの方でも伝えてみたが、改善がなく、整理するのにもなかなか時間をとる。図書室の所に張り紙をしたりして改善策を考えたい。

Ⅲ 健康管理の実施状況

クラス名他	②内科健診 1回目 27.4.23	内 容 2回目 27.11.12
①身体測定	全園児毎月 身長・体重測定	全園児毎月 身長・体重測定
ひよこ組(0歳児)	全員異常なし	心雑音 2名
りす組(1歳児)	2L収縮期雑音 心雑音 1名	心雑音 2名
うさぎ組(2歳児)	ドライスキン 1名 心雑音 2名	心雑音 2名

ぱんだ組(3歳児)	4L2度1名 心雑音2度 1度雑音不変 ドライスキン 1名	心雑音 2名 側弯症 1名 ドライスキン 1名
ぱんだ組(4歳児)	軽度雑音(疑い)1名 1度収縮期雑音1名 心雑音1度フォロー	心雑音 3名
きりん組(5歳児)	心雑音3名 軽度側弯2名 ドライスキン1名	心雑音 3名 側弯症 2名 ドライスキン 1名

③常駐検査

採取日・・・27.5.12～5.13 提出・全員検査 異常なし	検査費用・・・一人 115円 保護者負担
検査会社・・・パソラボ熊本	

④ 歯科検診	嘱託医 よしざき歯科 吉崎院長先生 検針日：27.5.28 9:00
ひよこ・りす組	全員異常なし
うさぎ組(2歳児)	虫歯1本：1名 他異常なし
ぱんだ組(3歳児)	虫歯2本：1名 他異常なし
ぱんだ組(4歳児)	虫歯1本：1名 虫歯2本：1名
きりん組(5歳児)	虫歯1本・3本・4本・7本：各1名

*欠席児童は後日受診

⑤ 口腔衛生	嘱託歯科：よしざき歯科医院	
フッ素塗布	対象児：1歳児～3歳児 年3回 費用：全面的に保護者の会負担	27.6.12：30名 10.14：36名 28.2.25：34名 薬品代：26年度途中までは園負担 それ以降は保護者の会負担
フッ素洗口	初回はH15.11.10 11年間継続	対象児：4歳児～5歳児 24名 月～金曜日励行
評価	目に見えて効果を論ずるところまではないように思うが、今後も続けたい。 虫歯にり患した子どもの治療に保護者の方も積極的であってほしいと思う。依然と比較するとり患児童とその本数も減っているように思う。	

⑥園内預かり投薬状況

月	ひよこ組(0歳)	りす組(1歳)	うさぎ組(2歳)	ぱんだ組(3~4歳)	きりん組(5歳)	計
4	1			1	1	3
5	3	1	1			5
6	3	1	1	1	1	7
7	4	6	3	2	1	16
8	3				1	4
9	3	1			3	7
10	6	2	1	1		10
11	1			1		2
12	6		2	1		9
1	3		1	2		6
2	2		2	1		5
3	5					3
計	40	11	11—7—	10	7	79

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
人数	53	56	101	114	68	79

⑦*許可書の提出状況【平成21年度より実施】

目的と主旨＝親の自己診断による受診拒否と集団生活による感染防止

*当園の「運営管理規定」第24条保健衛生管理に従い《・・・環境衛生の保持に心がけ、衛生知識の普及、伝染および伝染性疾患の感染防止を行い、入園児の保健衛生について…実施しなければならない》のもと感染性の疾患が明らかになった園児に対して自宅養生を指導し、登園の際には登園許可書の提出を求めている。

病名	ひよこ組	りす組	うさぎ組	ぱんだ組	きりん組	計
水痘	2		1	2	3	8
突発性発疹	2	2				4
溶連菌感染症	1		4	7		12
インフルエンザB型	2	1		2		5
感染性胃腸炎	3	2	2	1	1	9
気管支肺炎	1					1
手足口病	1	1	1			3
流行性角結膜炎			1			1
ウイルス性発疹		1		1		2
インフルエンザA型	1		2	1	3	7
咽頭炎			1			1
マイコプラズマ肺炎			1			1
計	13	7	13	14	7	54

*今年度は特に目立った感染症はなく、インフルエンザも心配したが早期に回復し二次感染も比較的少なくて済んだ。

⑧病児連絡状況（保育園⇒⇒家庭）

症 状	0歳児	1歳児	2歳児	3～4歳児	5歳児	計
発熱	36	41	11	33	2	123
発熱・嘔吐	1		3	2		6
下痢	3	1	1			5
水溶便	2	1				3
血液交じり粘液便	1					1
目ヤニ・流血	2					2
鼻水・声かれ	1					1
食欲不振	1					1
じんましん	1					1
アレルギーのあるものを食べて		1	—8—			1

しまった						
転倒して後頭部に傷		1				1
咳・胸のヒューヒュー			1			1
足の痛み				2		2
前歯を打つ	1					1
下痢・発熱		2				2
計	49	47	16	38	2	151

*未満児に発熱者が多くみられた。

*その日に熱が出て降園しても、翌日には登園してくるためぶり返す子どもたちも多かった。

⑨園内事故発生状況

日時 性別 年齢	事故の場所と状況結果	応急処置の内容	保護者への連絡・報告
27.4.10 (金) 男児 (3歳5か月)	ホールにて運動遊びをしていて、とび箱からジャンプして遊んでいたが、着地後に右足の甲を痛がって泣いた。	直後は休憩させて様子を見たら、そのあと遊び始めたので安心していましたが、その後足を引きずっていたので、湿布を貼る。 (担任)	状況を説明。嘱託医院に行きたいと報告。 母親了解。
27.6.2 (火) 女児 (1歳2か月)	椅子に座っていてバランスを崩し転倒し、柵で後頭部を2か所切る。	氷水を袋に入れガーゼで包み、出血をおさえる。 (看護師)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。 母親了解。
27.7.27 (月) 男児 (5歳6か月)	ホールで遊んでいる際に友達に口を蹴られ、元々グラグラしていた歯が2本とも取れてしまった。	うがいさせる。(担任)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。 父親了解。
27.7.31 (金) 男児 (2歳5か月)	ジャングルジムで遊んでいる、手足を滑らせたのか、鼻と口を打ったようで、鼻血が出て、下唇を歯で噛み、深めの傷ができ、出血していた。	ティッシュで圧迫し、その後うがいさせる。(担任)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。 母親了解。
27.8.3 (月) 男児 (5歳6か月)	目が痛いと訴えてきたので、一度目を洗ったが、また痛がるので看護師に診てもらい、眼科受診を勧められる。	推移導水で目を洗い、まだ痛がるので、目の中を見るが痛がってなかなかしっかり見れなかったので、看護師に診てもらおう。 (担任)	状況を説明。 念の為に眼科に行きたいと報告。 母親了解。
27.8.5 (水) 男児 (3歳11か月)	戸外で遊んでいる際に友達とケンカになり、押し合いをした拍子に転び、	擦り傷を消毒し、右肘は通常通り動かしていた為、様子観察をする。(担任)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。

	右肘を打ち擦りむく。	任)	母親了解。
27.8.27 (木) 男児 (1歳2か月)	うさぎ組の部屋で遊んでいる際に転び、机で前歯を打つ。	氷で冷やす。(担任)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。 母親了解。
27.8.28 (金) 男児 (5歳8か月)	プールに入るため着替えをしていたら、友達にちょっかいをだしたので相手の子がやめるようにと声をかける時に手を出してしまい、手が口に当たり、元々怪我をしていた部分から出血していた。	うがいをさせる。(担任)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。 母親了解。
28.2.5 (金) 男児 (5歳7か月)	園庭で追いかけてっこをしていて、他児と衝突し、他児のおでこに鼻をぶつけ、両鼻から鼻血が出て、その後腫れてきた。	ティッシュで鼻をおさえ、鼻血を止める。(担任)	状況を説明。 嘱託医院に行きたいと報告。 母親了解。

⑩「すくすく便り」発行＝主に健康領域（保健・衛生）に関することで編集にあたっている。

「すくすく便り」通年10年6か月

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
49号	5月	風邪の予防と丈夫な体作り 登園前の体調チェック 生活リズムを整えよう	52号	11月	服装について 健康な体作りとかぜの予防
50号	7月	熱中症にならないための予防法 夏に流行る病気	53号	1月	インフルエンザについて
51号	9月	感染性胃腸炎 流行性角結膜炎 毎朝の体調チェック	54号	3月	手洗い、うがいについて

⑪食育便り＝27年度のテーマは子どもたちの食生活の問題について取り組む

号数	発行月	内容	号数	発行月	内容
37号	4月	朝ごはんについて	40号	10月	旬について
38号	6月	こ食について	41号	12月	根菜について
39号	8月	便秘について	42号	2月	子どもの好き嫌いについて

IV安全管理について

1) 非常災害対策訓練実施報告

実施日	設定	園児数	職員数	感想・反省・特記事項
4/9	幼年消防クラブ 結成式	64/59	19/17 —10—	・結成式にはきりん組のみ参加した。その後に、ぱんだ・うさぎ組も加わり一緒にDVDを見た。

4/30	火災 火元：調理室	64/57	19/18	<ul style="list-style-type: none"> ・りす組の移動車が修理中だった為避難するのが大変だったが、他のクラスの職員の援助もありスムーズに避難できた。 ・窓や電気のつけたままになっていた。
5/21	火災 火元：調乳室	68/63	19/17	<ul style="list-style-type: none"> ・拡声器を使わずに肉声で火事の発生を伝えた。園舎内には聞こえたが、園庭にいた職員には聞こえなかったが、状況を察知し、避難できた。 ・窓やコンセントの抜き忘れがあった。 ・火災の発生時は、職員同士で声を出し合って伝えあうようにする。
6/12	地震 一次避難：机の下 二次避難：ホール	68/63	19/18	<ul style="list-style-type: none"> ・一次避難、二次避難共にスムーズに避難できた ・避難後に、地震のDVDを見た。
7/9	水難訓練 発生場所：以上児用プール	24/23	19/4	<ul style="list-style-type: none"> ・ぱんだ組のみでの水難訓練だった。 ・Cグループの子ども達が戸惑い固まっていた。 ・ふざけておしゃべりがやまない子もいた。
7/23	火災 火元：調理室	69/59	19/16	<ul style="list-style-type: none"> ・りす、ひよこ組の部屋までサイレンが聞こえなかったが、他の職員の伝達もあり避難がスムーズにできた。 ・以上児のおしゃべりが多いため、注意する。
8/28	火災 火元：ヒロセ側隣家より出火 避難場所：園長室前	71/62	19/14	<ul style="list-style-type: none"> ・第一避難場所は畑の前になっていたがサイレンを鳴らした後に、第二避難場所に避難するように伝えた為、全員第二避難場所に避難していた。最初は第一避難場所に避難するように再確認する。
9/17	火災 火元：学園大寮より出火	73/66	19/16	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡中の訓練だった為、状況が分からず泣き出してしまいう子がいた。避難は比較的スムーズにできた。拡声器が思うように鳴らず伝達に時間がかかってしまった。
10/16	火災 火元：調理室	75/72	19/17	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の訓練だった為、驚く子はいたがスムーズに避難することができた。
11/5	地震 (熊本シェイクアウト訓練)	63/62	19/15	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本市災害情報メールシティーFM79.1で訓練緊急地震速報を受報後すぐに園内放送を受け、ただちに机の下に避難し頭を両手で押さえ、揺れが収まるまで静かにすることができた。 ・きりん組は行事の為不参加。
11/30	火災 火元：外の倉庫 避難場所：園長室前	75/72	19/17	<ul style="list-style-type: none"> ・サイレンを鳴らしたが、合奏などで伝わらない所もあったが、隣のクラスの職員が知らせてくれた為スムーズに避難することができた。

12/21	火災 火元：修道院 避難場所：ホール (消防署より来園)	76/73	19/16	・未満児はサイレンに驚いて泣く子もいたが、速やかに避難することができた。119 番通報の仕方を職員全体が知り実践できるようにする。 ・火事についての話、DVD を見る。
1/22	地震 避難場所：地震	76/65	20/18	・園内放送を受け、素早く机の下などに避難する。 ・揺れが収まった後にホールに二次避難した。
2/12	火災 火元：公務員住宅	76/69	20/19	・公務員住宅という言葉だと子ども達に伝わりにくいため、「ひよこ組の隣りの家」と伝えると子ども達も理解していた。 ・拡声器の調子が悪かった為、大きな声で伝えた。
3/4	幼年消防クラブ修了式	76/68	20/18	・修了式には、きりん組のみ参加。 ・DVD を見る時には、全クラス参加。DVD を 2 枚見て、担当保育士が「おかしも」の話をして確認しあった。
3/11	火災 火元：職員室	76/72	20/17	・スムーズに避難できた。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・初期消火は調理師が消火器で行っている。 ・火災の場合の避難場所は、運動場の畑の横としているが、火元から近い場合は園長室前となっている。 ・地震の場合は、押し入れや机の下に避難し、揺れがおさまった後にホールに二次避難となっている。 			

V 安全点検状況 ①遊具

点検日	破損箇所	対応
7/30(木)	・三角屋根のピラミッドが揺るだけでグラグラしている 業者のほうに確認してもらう	処理済
8/26(水)	・木のアスレチックのボルトがゆるんでいた為、業者に修理してもらう	修理済
10/30(月)	・以上児用のホースヘッド(掃除用)が水を出すと漏れてしまう	
1/29(金)	・プールのシャワーの1つがヘッドの所から水が漏れている	
2/24(水)	・木のアスレチックのボルトがゆるんでいた ・小人の家のボルトがゆるんでいた	修理済
3/23(水)	・夏にプールの元栓を開けていなかった為、凍結して破裂しており、水が漏れていた ・馬の乗り物のボルトがはずれていた為、保育士が気付きはめて様子を見る ・馬の乗り物のボルトがはずれていた為はめてみるがすぐにはずれてしまい、下の固定部分もぐらついていた為使用禁止にした	修理済

②施設 設備

点検日	破損場所	対応
7/30(木)	・きりん組のテラスの下の段の板が何枚か欠けている	・ガムテープで補強する
5/28(木)	・ホールの網戸の網がはずれている ・きりん組の網戸が破損している	・クラスで入れ込んでもらう ・画用紙などを貼る
6/27(金)	・各クラスの網戸の網がはずれている	・クラスで打ち込んでもらう
7/30(木)	・ひよこ組のふすまが破れている	
9/28(月)	・うさぎ組からきりん組のテラスの板の釘がゆるんでいる	
1/29(金)	・水道が凍結した為、水が出るところの網が水圧で取れてしまった (ぱんだ組、きりん組の水道・ベランダのピンクの水道)	
2/24(水)	・以上児の椅子が4脚、足の部分が破損している	

VI 危機管理 1) ヒヤリハット報告

月	月日	年齢	性別	内容
4月	4/2(木)	1歳児	女児	・アレルギーの伝達ミスでホットケーキを半分程食べてしまう。 口の周りが少し赤くなってしまった
	4/3(金)	1歳児	女児	・遊んでいる際に転びテーブルで顔を打ち上嘴唇の中を少し切る
	4/9(木)	3歳児	男児	・運動遊びでとび箱からジャンプして遊んでいると、着地後に右足の甲を痛がって泣いた。しばらく休憩しているとそのうちまた遊び始めたが、遊び終わるとまた痛がり足を引きずっていた
5月	5/13(水)	3歳児	女児	・修道院の庭に行き、走っている時に友達と足がからまって転び、コンクリートの地面で鼻と唇を擦った
	5/21(木)	4歳児	女児	・鼻の穴にヘアゴムを入れ鼻血が出る 反対の鼻を押さえて鼻をかむと出てきた
6月	6/23(火)	4歳児	男児	・アスレチック総合遊具の滑り台を滑っている際に半ば程からジャンプし、下唇を滑り台の淵にぶつけ打撲する
7月	7/17(金)	1歳児	女児	・午睡から起きると壁と柱の間に足が挟まり抜けなくなった
	7/27(月)	5歳児	男児	・ホールで遊んでいる際に、他児とケンカになり口辺りを蹴られ、グラグラしていた乳歯が2本抜けた。 蹴られた勢いで歯茎がえぐれたようになっていた為、歯科を受診したが心配ないとのこと
	7/31(金)	3歳児	男児	・朝の戸外遊びの時にジャングルジムで口と鼻を打ち、鼻血と唇を噛んで深く切る。止血し、うがいをさ

	せ歯科を受診し抗生剤を塗布してもらおう。2.3日すれば自然に治るとのことだった 7/31(金) 1歳児女児 ・柵に膝が挟まり抜けなくなる。ファイルを挟み、洗剤をかけ膝を抜く		
8月	8/5(水) 3歳児男児 ・朝の戸外遊びの時に、男の子3名がケンカを始め芝生の所で押され転倒し、右肘を打ち擦り傷ができる 8/27(木) 0歳児男児 ・歩行していた際に、転んで机で右の前歯を打つ		
9月	9/18(金) 3歳児男児 ・朝の戸外遊び中に、アスレチック総合遊具の滑り台の一番上に立っていて転落し、人工芝の上に仰向けに落ちて後頭部を打ち、自分で訴えに来た。氷で冷やし一日様子を見る		
10月	10/16(金) 4歳児女児 ・サッカーゴールのバーにぶら下がりゴールが倒れバーで頭頂部を打った。腫れなどはなかった 10/22(木) 1歳児男児 ・ブランコ前の手すりに登っていて、手すりから落ち額と鼻の下に傷をつくる。また口の中と舌を少し切る。落ちた時の状態は、額から落ち、フワフワしたような変な落ち方だった		
12月	12/14(月) 1歳児女児 ・テラスに猫がおり眺めていたところ、柵から身を乗り上げ、テラスの方へ一回転して落ちた 12/17(木) 2歳児女児 ・ぱんだ組の子が遊んでくれていて、鉄棒に行きつかませようと体を持ち上げて、手伝ってあげようとしそのまま向こう側に落ちた		
2月	2/1(月) 0歳児男児、女児 ・2人の子どもが歩行階段を引っ張りゆっくりと倒れる 2/4(木) 4歳児男児 ・園庭で追いかっこして遊んでいる際に他児と衝突し他児の額に鼻をぶつけ、両鼻から鼻血が出て、その後鼻が腫れる 2/26(金) 1歳児男児 ・アスレチックの滑り台を逆さから登り、手を離したので転落し、後頭部を打つ		
3月	3/3(木) 2歳児女児 ・小人の滑り台の丸太の階段より足を滑らせ芝生の上に仰向けに倒れていた		
年度	種目別	曜日別	年齢別
H27	アレルギー誤食 1 殴打 1 切り傷 3 転倒 3 転落 2 挟まり 2 衝突 1 擦り傷 4 打撲 2 その他 2	月 3 火 1 水 2 木 8 金 7	5歳児 1 4歳児 4 3歳児 5 2歳児 1 1歳児 6 0歳児 2

2) 防犯訓練

月	設定	ねらい	幼児の活動	反省・改善点・特記事項
5/28(木)	・玄関から侵入 ・不審者かどうか不明	・不審者かどうかを見極める	・保育士の指示に従い静かに待つ	・玄関から入って来られた時にさすまたを取りに行けない
7/28(火)	・玄関に不審者	・退去のさせ方 ・不審者の侵入防止の実際	・騒がず1か所に集まって指示を待つ	・さすまたを複数で持って対応する
9/4(金)	・不審者が園庭をふらふら歩いている	・不審者から子どもを守る為の防御 ・職員間の連携を取り、避難誘導する	・保育士の指示に従って集合し必要な時は移動	・園庭に子どもがいなかった為、遊んでる場合の避難の仕方もある ・放送が外まで流れていた為園内のみ流す
11/20(金)	・不審者が裏門からホールに侵入 ・避難時に負傷者	・不審者隔離の方法 ・負傷者の対応	・子どもの動揺を受け止め安全な所で静かに待つ —12—	・他の職員が不審者を見つけ他のクラスに伝達した為、スムーズだった ・ホールへ二次避難した
1/14(木)	・防犯監視システム ・園外保育時の不審者対応	・警報装置作動確認 ・園外保育時の不審者への対応	・保育士の指示を待つ ・子どもを1か所に集める	・渡鹿公園で遊んでる際に、不審者に遭遇し、公民館の裏に避難する。園長に連絡後、応援の職員がきてから園に避難
3/3(木)	・園庭で遊んでいる時、外から中の様子を伺っている	・園庭に園内放送を入れ危険を知らせる	・放送が入る時はいつでも静かに聞く	・子ども達同士で不審者に気付き声を掛け合っていた ・二次避難でホールへ避難

3) 業務委託契約締結および実績状況

業務内容	委託業者名および実施状況
消防用設備点検	末吉商会 KK 熊本市中央区新大江2丁目17-10 TEL 096-362-2395 実施日 = 6/1 11/13
非常通報装置保守点検	テルウエル西日本 KK 大阪府中央区森之宮中央1-7-12 TEL 092-452-1518 熊本地区担当 096-361-5071 実施日 = 4/7 7/17 10/7 1/20
空調機フィルター点検	福田防災工業(有) 熊本市東区尾ノ上1-18-1 室内機フィルター清掃他 ガス室外機点検整備 実施日 = 室外機 1回/年
電気保安管理業務	九州電気管理技術者協会 電気管理技術者 会員 池辺慎一郎 熊本県鹿本郡植木町小野 1022-7 —15—

	TEL 096-273-4627 携帯 090-3609-2765 実施日 = 1回 / 月
生ごみ処理機定期点検	生ごみ堆肥化研究所 熊本県八代市触柳上町 746-13 TEL 0965-33-8407
園庭樹木芝花等管理業務	(有) わかまつ 熊本市西梶尾町 559-13 TEL 096-245-2232 実施日=年間通しての芝生 樹木維持管理

VI給食および食育活動

①	月日	内容	感想及び課題
年 長 児 ク ッ キ ン グ	7/24	お泊り保育 カレー作り (人参 玉ねぎ ジャガイモ)	・初めてのクッキングで実際に切ってみると手の形や切り方が危ない子がいたが、いい経験になっていた。
	10/27	サンドイッチ作り (食パンにジャムやマーガリンを塗り好みの大きさに切る)	・おやつのでのクッキングが初めてで、とても楽しみにしていた分テンションが高く、落ち着かない子もいた。が、楽しそうにしていた。
	11/17	フルーツヨーグルト (果物を食べやすい大きさに切り、ヨーグルトと和える)	・フルーツを包丁で切るのが初めての子もいれば、何回もしたことがある子がいた。危なっかしい子もいたが、真剣にできて、怪我がなく良かった。大きさも様々で美味しそうに食べていた。
	1/27	三色団子 (三色それぞれの団子を丸め、熱湯の中に入れ、浮いた物から取り上げる)	・三色団子を自分で丸めて、お湯に入れ、自分ですくってと、とても楽しんででき、団子も美味しそうに食べていた。
	2/10	ホットケーキ (生地を作り、ホットプレートで焼き、ひっくり返す)	・ホットケーキをひっくり返すのが難しそう、手伝ってもらったことがよくあった。 ・ホットプレートを使用していたが、ふちで火傷をした人もいた。
	3/7.8	クッキー作り (生地を作り、好みの型で抜き、飾りつけをする)	・この日をとても楽しみにしており、やり方を聞くまでは良かったが、飾りを多くつけたり、おしゃべりをしたりで注意されることも多かった。 ・今年も卵なしの生地だったが、綺麗に型が抜けて、良かった。

②	月	内容	感想及び課題
全 体 ク ッ キ ン グ	5月	そら豆の皮むき グリンピースの皮むき	・グリンピースは皮に切り込みを入れてあげると皮をむくことが出来、グリンピースを一つ一つ丁寧にとって楽しそうだった。 ・そら豆は収穫が少なかったが楽しんで剥いていた。
	12月	焼き芋	・自分たちで新聞紙やアルミホイルで芋を巻いて、焼いている様子を見ていたので、美味しかった様で、何回もおかわりをする子がいた。

1月	団子汁会	<ul style="list-style-type: none"> ・りす組から参加してもらったが、上手に握っていた。団子の感触が気持ちよかったみたいで、いつまでも触っている子がいた。 ・自分たちで作った団子だからか、おかわりを沢山していた。いつもと違い、室内での立食で楽しそうに食べていた。
----	------	---

③ バイキング	クラス (年齢)	実施月	感想
	A (5歳児)	4月 7月 10月 1月	・今年度は、各クラス上手に配膳が出来、年度末の方になってくると、自分の食べきれる量が把握できていた。
	B (4歳児)	5月 9月 11月 2月	
	C (3歳児)	2月	・いつもと違う場所で食べられることが楽しそうだった。
	以上児合同	8月 12月 3月	

④ 新メニュー

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
品数	3	2	3	4	3	3	1	3	2	4	2	1
感想	<p>・今年度は、子どもたちが苦手そうな野菜を中心に新メニューを取り入れてみた。トマトはスープに入れて形が無くなるまでよく煮込むと子どもたちは抵抗なく食べてくれたので良かった。・根菜類も柔らかく煮込むと良く食べてくれたが、細かく刻んでハンバーグに入れこむと食べてくれた。・丸ボーロは市販の物よりも食べやすかった様で、子どもたちの食べ終わりが早かった。・なるべく子どもたちが好みそうなメニューに苦手な物を組み合わせたので食べ残しはなく、良く食べてくれたので良かった。</p>											

⑤ 手作りおやつへの取り組み

幼児期は消化吸収能力も未発達のため、成長や運動に見合った栄養を取ることが出来ない。そのため、おやつはこうした栄養を補給するために提供している。おやつ時には子どもの苦手な野菜などあまり好んで食べない食材を好みのおやつに入れて摂取するように工夫した。おやつは昔ながらのおやつを取り入れつつ、季節感の出るようなものにした。また甘いものだけではなく、おにぎりや団子など腹持ちの良いものも取り入れた。

⑥ 菜園活動

プランター	夏	冬
ひよこ組 (0歳児)	なすび ミニトマト	
りす組 (1歳児)	ミニトマト オクラ なす ゴーヤ	
うさぎ組 (2歳児)	ミニトマト ゴーヤ	
ぱんだ組 (3～4歳児)	なすび ピーマン	
きりん組 (5歳児)	なすび ミニトマト	
畑	そら豆 南瓜	大根 玉ねぎ 里芋 ジャが芋 人参

感想

・プランターの野菜の苗が気になって、野菜の成長を観察している姿が良く見られていた。・玉ねぎの収穫は子どもたち1人2個ずつ収穫できた。葉っぱを切っていたので抜きにくいかと思っただが、すんなり抜けていた。・じゃが芋の収穫は、引き抜かれたじゃが芋をそれぞれ手に取り収穫をした。持てるだけ持って運ぶ子や大小様々な形のじゃが芋をよく観察して運ぶ子もいた。土の感触も楽しんでた。収穫したじゃが芋は子どもたちに洗ってもらいおやつにじゃがバターとして提供した。採れたての味を楽しんだ。・色々な食材に触れ、食材の形・香りなどを知り、給食や食材に興味を持つように努めた。・心身の発達の糧にある乳幼児にとって、食生活は貴重な意味を持つ。食に関するかかわりを高め、家庭的な雰囲気作りや喜び、感謝を持って食事が摂れるように努めた。・季節に応じた旬の野菜を使い、行事食、郷土料理を取り入れ変化にとんだ給食であるように工夫した。・手作りおやつやクッキング保育によって素材に触れ食べ物に親しみを持つようにしながら、食事マナー等の食習慣を身につけ、健康な体作りを図った。

⑦ カウプ指数（肥満度指数） 27年度

クラス (年齢)	1学期平均(5月)			2学期平均(11月)			3学期平均(3月)			年間クラス 平均指数
	身長cm	体重Kg	指数	身長cm	体重Kg	指数	身長cm	体重Kg	指数	
ひよこ組(0歳)	73.3	9.0	17	75.4	9.6	17	79.7	10.4	16	17
りす組(1歳)	78.5	10.2	17	83.2	11.3	16	86.7	12.0	16	16
うさぎ組(2歳)	91.0	13.1	16	96.1	14.5	16	98.3	14.9	16	16
ぱんだ組(3歳)	96.5	14.6	16	100.2	15.5	15	102.5	16.0	15	15
ぱんだ組(4歳)	103.8	15.8	15	107.2	16.9	15	109.3	17.6	15	15
きりん組(5歳)	109.9	18.3	15	112.3	19.9	16	114.1	20.4	16	16
平均	16			16			16			16
評価の基準	13未満 やせすぎ 19から22 太り気味			13~15 やせ気味 22以上 太りすぎ			15~19 標準 30以上 肥満			
感想	<ul style="list-style-type: none"> ・未満児は後半に体の動きが活発に動かすことができるようになるため指数が減っていき、以上児は体を動かすことにより食事の食べ込みなどが出来るようになるため指数が増えた。 ・秋の運動会などの行事等で体を動かすので体力作りに合うような献立を目指して提供した。 									

⑧ 食育活動（絵本 紙芝居 人形劇 カルタ）

絵本	紙芝居	人形劇・カルタ
<ul style="list-style-type: none"> ・食べるのだいすき ・なつやさいのなつまつり ・じょうぶなからだをつくるたべもの～あかのえいようのなかまたち ・つよいちからがでるたべもの～きいろのえいようのなかまたち 	<ul style="list-style-type: none"> ・がんばれ うんちくん ・マロンおうじのぼうけん ・りんごちゃん ・からだぽっかぽっかおうえんだん ・ふらふらふーちゃん おたすけメニュー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピーマンマンの人形劇 ・食育ジャンボカルタ ・食育カルタ

・びょうきからまもってくれるた べもの～みどりのえいようのなか またち ・あじをよくするたべもの～しろ のえいようのなかまたち	感想 ・各クラス子どもたちに分かるように工夫して読み聞かせてあったが、 年齢によって内容が難しく、長いものもあったので、子どもたちの集中 力が途切れるものもあった。 ・以上児になると、興味を持ち、赤・黄・緑を再確認が出来ていた。
---	--

VII 特別保育事業の実施状況

1) 地域活動事業	内 容
① 子育て支援事業 ＊エンゼルキッズ 主 催 実 施 日	・「エンゼルキッズ」への職員派遣と場所提供 ・中央保健福祉センター 校区民生委員 校区主任児童委員 校区内4か所保育園 ・4/15 5/20 6/17 7/15 9/16 10/21 11/18 12/19 1/20 2/17 3/2 計11回
② 子育てマップの会開催 ＊会場と開催日	4/20⇒コミセン（拡大会議） 5/27⇒マリア幼愛園 6/29⇒愛光 7/21⇒マリア 9/9⇒ひまわり 10/13⇒天使の園 11/16⇒愛光 1/12⇒ウエルパル 3/7⇒ひまわり
③ 子育ての集い開催 ＊主 催 ＊協 力 ＊開催日と場所	主催⇒託麻原小校区社会福祉協議会 校区民生児童委員協議会 協力⇒熊本中央保健福祉センター 託麻原小校区内4保育園 開催日⇒6/6 天使の園 26組 おやつなし（今回より） 10/24 ひまわり保育園
④ 園庭解放 園見学	月～金 午前中解放 : 利用者が少しずつ増えてきている 年間通しての見学者は割に多いが、即入園までは結び付かない
⑤ 夏祭り 8/1 （保護者の会主催）	在園児 卒園生ご近所のかたも来られ役 200名以上の方々でにぎわっていた。 保護者のかたも準備から片付けまでしっかりして下さった。
⑥ 運動会 10/10	卒園児 1年～6年生まで 77名に招待状送付 内 40名以上の参加者があ った。 地域の参加者（1.3.11.12.14 町内の自治会長）その他保護者やご 家族を合わせて 200名以上の参加者があった ＊園内で開催できる ことは非常にありがたいことである。盛会裏のうちに無事故で終了 ＊保護者の協力は大きい テント張り 設営片付け等の協力を得る ＊駐車場整理のため警備員を採用することになって 2年目。経費は保護者 の会で賄ってくださる。今までは保護者の会の会員が交代で警備及び整 理をして下さっていた。警備員を採用することで保護者の方も安心し て子どもたちの演技を見学したり一緒に楽しんだりできるようになった。
⑦ クリスマスお祝い会 12/14	・保護者を含め 200名以上の参加者でホールは盛り上がっていた ・神様の話は帯山教会の櫻井師にして頂く ・サンタのおじさん トナカイさんは保護者のかたにさせていただく ・職員手作りのケーキを子どもたち全員に用意（材料費は保護者の負担） ・子どもに対する保護者の期待が大きく、日頃の保育の見せ所という感じ さえするが、神の愛の福音を伝えるいい機会になっている

⑦ 個別面談 68～6/26	・面談開始より7年経過 在籍児童の保護者の皆さんとの面談の中で家庭での様子等を理解できることも多くある。毎日の保育の中で子どもの成長と家族支援の一助としたい。個別でないとう理解できないことも多く、非常に有意義と思われるが、保育士にとっては時間的な制約が大きい。
⑧ 一時預かり自主事業	・月13日以内の利用であるが、一般的な申し込みは結構あっているが自主事業の制約の中では受け止めることに制限がある。

2) 世代間交流事業

① フォレスト熊本交流会 老健施設訪問 6/19 11/6 交通手段：往⇒徒歩30分 復⇒施設の公用車	・4保育園交代で訪問し交流を続けている。子どもたちにとっても高齢の方々との接触は感慨深いものがあり、また行きたいという子どももいた。 高齢者のかたはデイサービスを利用されている方々のようである。涙を流して喜んでくださっている
② 高齢者と園児の ふれあい広場 10/29	・校区社会福祉協議会主催 (熊本市の補助事業) ・校区14町内あるうち当園担当地区⇒1・3・11・12・14町内 ・参加者⇒担当町内高齢者49名 園児27名
③ 高齢者との交流 5/25 (園単独行事)	・以前は夏野菜の苗を植えた後高齢者の皆さんと交流会を行っていたが、地域の皆様の高齢化に伴い、室内だけの交流会となった。単独の交流事業としては4年経過 ・子どもたちと高齢者との交わりは子どもたちにとっても地域の皆さんにとっても触れ合いの場としてより楽しいものであることを感じる。 ・地域の皆様の好意を持って見守って頂いていることに感謝したい。 ・参加者⇒10名(参加者を制限している)
④ 敬老の集い 9/112	・参加者⇒61名 ・在園児の祖父母が対象 1世帯につき2名までと制限している。

3) 早朝延長保育事業実施状況

(統計は月～金 早朝保育時間 7:00～8:00 延長保育時間 18:00～19:00)

実施日	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
26年度	20	21	21	21	23	19	22	21	19	18	19	20	245
27年度	20	18	22	23	21	20	24	20	19	20	21	23	252
26年度早朝	255	222	258	255	248	236	275	209	182	181	228	272	2,881
27年度早朝	219	205	317	268	232	225	276	254	230	253	261	304	3,044
26年度延長	108	105	101	84	90	114	123	97	112	106	125	143	1,308
27年度延長	208	100	112	137	118	130	150	124	136	134	148	174	1,744
	年間平均			月平均			一日平均						
26年度早朝	2,881			240.0			11.7						
27年度早朝	3,044			253.6			12.0						
26年度延長	1,308			109.0			5.3						
27年度延長	1,744			145.3			6.9						

*早朝保育：7:00開園 早出の職員は一月に2～3回一日60分での勤務 その後は普通勤務となる

- *延長保育：平成 22 年度途中より職員の超過外勤務の軽減のため、最後の迎え後の 10 分を加算して勤務外とみなしている
- *延長保育利用料（標準時間）として平成 20 年度後半より 18：00 から 18：30 までを 200 円徴収し 18：30 を過ぎると 100 円加算して徴収している。短時間保育として 8：45～4：45 を設定しているが、ほぼ全員が標準保育時間の設定が組まれている。標準時間、短時間保育の設定は熊本市の方が査定する。
- *職員は一月に 2～3 回の居残りがあり早朝 延長合わせて平均 4～5 回の回数でローテーションを組んでいる

VIII 職員研修

① OFF-JT（派遣研修）

研修区分	研修内容	人数	研修内容	人数
法人	中堅職員研修会	3	新任職員研修会	3
	会計事務研修会	2	法人幹部研修会	3
	法人事務研修会	15		
カトリック関係	日カ保育施設協会全国施設長研修会	2	福岡教区熊本地区職員研修会	3
	日本カト九州地区研修会	1		
熊本市 保育園連盟	県市合同女性部研修会	4	保育者ナイトセミナー	2
	連盟研究大会	4	部会連携研修会	3
	看護師等研修会	3	女性部会研修会	2
	食品衛生調理師研修会	2	連盟セミナー	4
	部会連携研修会	1	5ブロック合同研修会	2
	保育士・給食担当者研修会	2	ブロック園長会研修会	3
	給食部会調理師研修会	2	B主任保育士研修会	1
	給食部会全体研修会	1	社会保険説明会	1
	マイナンバー研修会	1	夏季指導者研修会	2
	会計研修会	1	労務関係研修会	2
	子どもの育ちを支える運動	1	法令関係研修会	1
	新任保育者研修会	1	リーダーセミナー	1
	衛生管理の基本	1		
熊本市 保育幼稚園課	食育推進ネットワーク校区自主活動	6	食育推進ネット全体研修会	1
	発達支援コーディネーター基礎研修	4	危機管理研修	1
	保健衛生研修会	2	乳幼児保育研修会	2
	園長・保育士研修会主任	3	保育所職員合同研修会	1
	発達支援センター研修会	1	人権保育研修会（虐待）	3
	熊本市就学前人権教育研修会	3	防災研修会	1
	法人監事研修会	1	障がい児保育ナイトセミナー	2
	校区小学校との連結関係	5	年末調整説明会	1
	保育内容研修会	1	保護者支援者研修会	2
	保育実践研修会	5	主任保育士研修会	1
	年長児保育担当者研修会	1	特別推進事業研修会	2
	調理師研修会	1		

熊本県	救急法研修会 リーダーセミナー	2 1	熊本小児保健研究会	2
	小計	83	小計	52
26年度	合計	53 研修会	参加者	96名
27年度	合計	57 研修会	参加者	135名

② SDS (園内研修)

種 類	内 容
法人の精神	<p>* 聖嬰会の精神を深め保育に生かす努力を続ける</p> <p>* 24年度より職員会議の前に創立者の伝記や遺稿を読みながら、法人の精神を深めていくための手段としている</p> <p>* 朝礼を行う時間のゆとりがないため、朝礼伝達表をとおして「典札」「創立者の記念すべき日 修道会の記念日」等を思い起こす記事の掲載に努めている</p>
新任職員勉強会	<p>* 対象職員・・・4名 就職3年未満</p> <p>* 今年度は下記のような研修を行う</p>
歌唱指導	<p>指導者：岩代千加子先生⇒地元の声楽家 サークル等を主催 コンサート等を開催</p> <p>実施日：4/8 5/12 6/11 7/10 9/8 10/21 11/13 1/26 3/17 計9回</p> <p>* 本格的な声楽家の訓練に戸惑いながらも続けている 指導者の優しさの中にも本音の指導に傾きつつ質の向上に努めている 今年度で10年経過</p> <p>毎年春には「お花見コンサート」が県立劇場で行われ本園は賛助出演で招待をいただいでの参加となっている</p>
③職員福利厚生	<p>阿蘇・筋湯温泉 1泊2日</p> <p>日 時 : 28年2月13日～14日 観光バス貸し切り</p> <p>参加者 : 15名</p>

XI 全体動向

月日	子どもの動き	月日	子どもの動き	運営管理面から
4/1	始園式	4/4	入園式	バルサン¥23,065
4/9	幼年消防クラブ結成式	4/12	お花見コンサート	
4/17	誕生会	4/20	子育て拡大会議	
4/18	クラス懇談会	4/23	内科健診	
5/1	子どもの日拡大会議	5/9	御みしり遠足	メッセージポール¥26000
5/14	歯科検診	5/29	聖母行列	
5/25	地域の高齢者との交流会	5/22	誕生会	
5/30	保護者の会総会			
6/4	環境学習	6/6	子育ての集い(当園当番)	スライド丁番取替工事¥32,400 照明器具取替工事¥38,556
6/12	フッ素塗布	6/26	誕生会	
6/18	フォレスト熊本交流会	6/30	プール開き-22-	

6/20	卒園児交流会			
7/7	七夕まつり	7/17	誕生会	洗える抱っこ着せ替え人形 ¥33,500
7/24~25	お泊り保育	7/27	夏季混合保育開始	
7/29	熊本市行政監査 3 名			
8/1	夏祭り	8/27	水泳大会	樹木ネームプレート設置工事 ¥158,760
8/28	誕生会・混合保育終了			ベランダいた修理工事¥59400
9/11	敬老の集い	9/18	誕生会	9/12 台風による倒木復旧作業
10/1・8	運動会予行練習	10/10	運動会	酸素ボンベ人工呼吸器ユニット
10/14	フッ素塗布	10/22	秋の遠足	118 番用¥27,000
10/23	誕生会	10/29	高齢者と園児のふれあい広場	
11/5	フォレスト熊本交流会	11/6	園外保育	リナパス消毒液¥22,982
11/12	内科健診	11/13	七五三祝福式	グリストラップ部品 こうかん
11/16	勤労感謝デー（県警機動隊）	11/10	保育参観	¥29,160
11/20	独居高齢者の集い（校区社協）	11/26	勤労感謝デー（中央消防署）	低濃度オゾン発生器メーカー修理
11/30	シルエット劇場観劇			¥56,160
12/3・10	お祝い会予行練習	12/11	ケーキ作り	
12/12	クリスマスお祝い会	12/17	焼き芋会	
12/18	誕生会	12/25	クリスマスミサ参加 クリスマスパーティ	
1/4	正月の集い	1/12・13	スケート教室	
1/15	かるた大会	1/22	誕生会	
1/26	だご汁会			
2/2	卒園記念写真撮影	2/9	縄跳び大会	
	節分	2/19	誕生会	
2/23	マラソン大会	2/26	修園遠足	
3/3	ひな祭り会	3/4	幼年消防クラブ修了式	27 年度卒園児保護者より絵本紙芝
3/10	3 月誕生会・お別れ会	3/19	第 39 回卒園式	居 ¥78,000
3/27	お花見コンサート			

写真配布回数：17 回 アルバム写真代徴収回数：4 回

感想・反省

- ・パソコンでのネット注文ができるようになったので、写真屋さんに足を運ぶ回数が減った分負担が減り、時間の無駄もなくなった。
- ・行事が続く時には、やはり注文や配布が滞った。
- ・注文済の写真を二重に注文してしまうことや、映りの悪い写真まで注文してしまうことがあり、写真が無駄になることが時々あった。

次年度に向けて

- ・パソコン注文の操作を係みんな覚えて、一人に負担が偏らないようにする。
- ・注文するには、注文が済んでいないか確認して、二重に注文することがないようにする。
- ・無駄な写真が出ないように、映りの悪い写真や不必要な写真は事前に消去してから注文する。
- ・アルバム用の写真以外は、極力一人の写真は撮らないようにする。一人で映った写真が出た場合は、購入するかどうかを個人的に尋ねる。(一人の写真は貼り出さない。)
- ・卒園アルバム用のアルバムは、余裕を持って、2月上旬くらいまでには注文しておく。
- ・運動会、クリスマスお祝い会の写真以外は、極力ホールの窓には貼り出さないが、貼り出す必要がある場合は、側にペンや鉛筆を添えておく。

毎月の標語

月	内容
4	この朝をありがとう この一日をあなたに
5	喜びは祈り 喜びは力 喜びは力 喜びは愛
6	時にほほえむことが難しいこともあるでしょう その時こそ祈りましょう
7	あなたはきっと わたしの天使 わたしもそっと だれかの天使
8	
9	もしほんとうに愛したいと願うならゆるすことを知らなければなりません
10	小さなことも大きな愛をもって
11	あなたがそこにおいて わたしがここにいるふしぎ
12	愛はほほえむことだけで始まります
1	静けさは物事に対する 新しい見方を与えてくれます
2	野に咲く花みたいに優しく強く
3	ゆっくりでいいから 一歩。一歩。

※来年度は“毎月の標語”と横に表示して保護者の方にも見てもらえるようにしたい。

※貼り出すことが遅れたり、忘れることがあったので毎月貼り出す様に努めたい。日にちを決めて提出するようにする。